

# Storage as a serviceがもたらす 3つの主要メリット



## 課題



今日の企業にとって生命力となるデータは、迅速にビジネスを拡大する次世代型運用とビジネスモデルを支えています。しかし、データ主導のモダナイゼーションを加速するには、エッジからクラウドにわたってビジネスを阻むインフラストラクチャの複雑さとサイロを解消する必要があります。

## 解決策



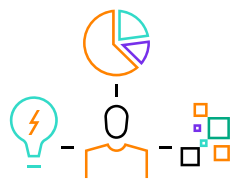
Storage as a serviceの導入によって、アプリケーションとデータの場所を問わずにクラウド運用のスピードとアジリティを提供できるので、IT部門では、ITオペレーターとしてではなくサービスプロバイダーとして、ビジネスニーズに的確に対応するストレージ展開が可能になり、インフラストラクチャ管理にも追われることなく成果達成に注力できるようになります。

**1 クラウドのアジリティで運用を簡素化**  
インフラストラクチャ指向からアプリケーション指向へとIT運用を移行させるクラウドエクスペリエンスによってIT変革を加速。

**2 従量制のas a serviceで柔軟に活用**  
インフラストラクチャ管理を排除して、簡単にアクセスして活用。

**3 あらゆるアプリケーションを一切妥協せずに実行**  
最適なパフォーマンス、耐障害性、コスト制御で、従来型から最新型アプリケーションまで、あらゆるSLAに対応。

## HPE GreenLake for Storageで変革を加速



HPE GreenLake for Storageは、場所を問わないクラウドエクスペリエンスでストレージの複雑さを解消し、運用を簡素化して変革を加速します。また、クラウド運用のアジリティ、as a serviceによる従量制IT消費モデル、あらゆるSLAに一切妥協せずに対応できる柔軟性も提供します。



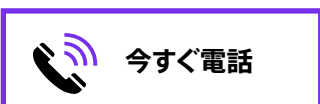
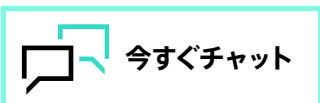
## セルフサービスによるアジリティで変革を加速

**HPE GreenLake for Block Storage** (英語) は、ミッションクリティカルな環境向けにセルフサービスと100%の可用性保証を提供する業界初のStorage as a serviceです。<sup>8</sup> SLA主導の見積もりと発注、また事業部門やDBAのニーズに対応するAI主導型セルフサービス プロビジョニングで、オンプレミスストレージの運用を簡素化します。

## 詳細はこちら

<https://www.hpe.com/jp/ja/greenlake/storage.html>

お客様のニーズに最適な製品をお選びください。  
HPEのプリセールススペシャリストにお問い合わせください。



最新情報を受け取る

HPE GreenLakeの詳細はこちら

<sup>1</sup> HPE Alletraのインフラストラクチャライフサイクル管理との比較、ESG社による市場調査、2021年4月

<sup>2</sup> インフラストラクチャ向け最新AIであるHPE InfoSightを搭載

<sup>3,4,5</sup> 『HPE GreenLakeの総合的経済効果』、HPEの委託でForrester Consulting社が実施した調査、2022年5月

<sup>6,7</sup> HPEストレージの実証データ

<sup>8</sup> 2022年3月11日時点でセルフサービスとして業界で提供され、as a serviceで活用できる、既知のブロックストレージの分析結果に基づきます。